

「わがまち防災・減災実践講座」で講演しました（2020/12/5）

テーマ：防災啓発、避難行動、タイムライン

場 所：仙台市太白区中央市民センター3 階大会議室

2020年12月5日、仙台市太白区中央市民センターが主催する「令和2年度太白区中央市民センター主催事業：わがまち防災・減災実践講座④」において、約30名の一般市民を対象に、佐藤健教授（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）による防災講話「災害時の避難行動を考える」が行われました。

災害時に住民が取るべき行動、避難の情報（市町村からの発令）、川の水位の名称、川の情報（国土交通省東北地方整備局・宮城県からの発表）、雨の情報（気象庁からの発表）など、災害時における警戒レベルを解説するとともに、それらの情報を判断材料としたマイ・タイムラインづくりの演習指導も行いました。

なお、講座の導入部では、佐藤健教授による「地名と災害リスク」と題したミニ講演も行われ、参加者の地元地域である長町界隈における地名と災害との関連性を解説し、地域ごとの自然環境と歴史を地域ぐるみで探り、深く理解することの重要性を共有することもできました。



防災講話のようす

文責：佐藤 健（情報管理・社会連携部門）